

↓子どもたちに人気のソリスベリ



↓雪上を走るバナナボート



↓恒例のお菓子まき



**冬の恒例イベント
第6回美浜冬まつりin新庄**

1月29日に、第6回美浜冬まつりin新庄が渓流の里で行われました。
このイベントは、雪を活かして地域活性化を図ろうと美浜新庄冬まつり実行委員会が開催したものです。
当日は、BIGソリスベリ台や渓流釣り、謎解きウォークラリー等が行われ、訪れた親子ら約600人は、雪と親しみながら1日を過ごしていました。

↓へしこを持ち大きく頭を振る出演者



**へしことヘビーメタルのコラボレーション
日向でへしこPR動画撮影**

2月5日に、へしこをPRする動画の撮影が日向で行われました。
これは、4月に開かれる沖縄国際映画祭に出品するため、美浜へしこ組合や町民の有志が企画したものです。
当日は、メイクを施した町民約40人が、ヘビーメタルバンドになぞらえ「へしこ！へしこ！」と叫びながら頭を大きく振るパフォーマンスを行いました。

↓くくり罠の設置方法を学ぶ参加者



**狩猟の現場を知る
猟師さんと過ごす一日**

2月5日に、第4回猟師さんと過ごす一日が新庄やまびこセンターで行われました。
この催しは、狩猟や猟師の仕事について理解を深め山を身近に感じてもらうと、NPO法人自然とともに生きる会サンガとやまめの会が開催したものです。
参加者約20人は、鹿の解体見学やくくり罠の設置体験等を通じ、狩猟の現場を体感していました。

↓取り札を取り合う児童



**集中力が鍵
美浜町子ども会かるた大会**

1月22日に、美浜町子ども会かるた大会がはあとびあで行われました。
大会には、町内の各地区から24チーム約80人が参加し、3人1組によるトーナメント戦と初心者の部としてちらし取り方式の試合が行われました。
児童たちは、読み手が読み上げた上の句に素早く反応し、目の前の取り札を取り合っていました。

↓指導を受けながらエルゴメーターを漕ぐ中学生たち



**ボート競技の底辺拡大に向け
福井県マシンローイング大会**

1月29日に、福井県マシンローイング大会が総合体育館で行われました。
この大会は、平成30年開催の福井国体に向け、小中学生のボート競技への関心を高めようと県ボート協会が開催したものです。
当日は約150人が参加し、ボート経験者のアドバイスをを受けながらマシンローイングに挑戦していました。

↓白熱の決勝戦



**チームプレーでゴールを目指す
第48回町民バスケットボール大会**

1月22日に、町民バスケットボール大会が総合体育館で行われました。
大会には、7チーム、約80人が参加し、8分4ピリオドのトーナメント戦が行われ、各チームとも素早いパス回しやドリブルを駆使してゴールを奪っていました。
大会結果は次のとおりです。
優勝 南市 **準優勝** 丹生 **第3位** 佐田、郷市



**まちウォッチング
atching**

【大会結果（敬称略）】

トーナメント		ちらし取り(子ども名)	
優勝	河原市A (石丸 陽登・林 祐子・早川ひより)	1位	嶋田 帆那 (南市)
準優勝	久々子A (加茂沙也果・猿橋茉依・武田望花)	2位	上登野 涼羽 (興道寺)
3位	北地区A (志賀充真・木谷亮太・金森 穂花) 東四区B (伊藤旺大・北条大稀・大厩諒生、伊藤このは)	※町内5チームが、2月5日開催の嶺南大会に出場しました。	
敢闘賞	荒井A (遊津慧音・金森峻大・遊津志音) 河原市C (知場輝・大同健斗・林脩一)		



ご存知ですか？町の子育て応援団！

～民生児童委員、主任児童委員、子育てマイスター、育児支援家庭訪問員～

町内には、保護者が安心して子育てできるようサポートしてくれる人が多くいます。中でも、「民生児童委員」「主任児童委員」「子育てマイスター」「育児支援家庭訪問員」には、子育て支援センターの行事での手伝いだけでなく、普段から、地域の中でさまざまな子育て支援をいただいています。

民生児童委員は、それぞれの地区の中で、生活や子どもに関すること等について相談に応じながら、行政機関と皆さんをつなぐパイプ役となっています。

主任児童委員は、子どものことについて専門的に担当し、行政機関や各種団体と協力しながら民生児童委員と一体となって活動しています。

子育てマイスターは、保育士や看護師等の資格

を持ち、子育てについて助言したり、保護者の悩みや不安について相談に応じています。

育児支援家庭訪問員は、各家庭に出向き、子育てをサポートしています。

これらの方々には、センターを通じて保護者の皆さんに紹介することもできます。子育ての事だけでなく、地域で分からないことがありましたら、ぜひお話してみてくださいね。

※お問い合わせ先
子育て支援センター(担当・高木) ☎32-0192

花粉症と果物の注意すべき関係

花粉症の季節になりました。マスクやメガネ等対策を始めた方も多いと思います。しかし、空中の花粉だけでなく、食べ物にも注意が必要です。



東部診療所 村寄医師

口の中のイガイガやかゆみが出たら注意

花粉にアレルギー反応を起こす免疫(抗体)は、果物にも反応すると言われています。例えば、スギ花粉症の人がトマトを食べると、歯茎や口腔粘膜や唇が腫れたり、かゆみが出ます。この病態は口腔アレルギー症候群といわれており、近年日本でも増加しています。

なぜ花粉症と口腔アレルギー症候群が関係するかというと、それは花粉のタンパク質と果物に含まれるタンパク質の構造が似ていることが原因で、そのタンパク質に対し免疫が反応し、花粉の場合は鼻炎や眼の症状を、食べ物の場合は口の中の症状を引き起こすというわけです。対策として、タンパク質は熱で変化するため、注意すべき食べ物を熱調理する

ことで、摂取することも可能となるでしょう。花粉症はスギだけではないので、次の一覧表を参考に注意し、思い当たる経験がある人は血液検査等で、自分の体質をはっきりさせることもお勧めします。

■口腔アレルギー症候群を起こす花粉と食べ物

花粉	食べ物
スギ	トマト
イネ	メロン、スイカ、トマト、ジャガイモ、キウイ等
ヨモギ	ニンジン、セロリ、マンゴー等
ブタクサ	メロン、スイカ、キュウリ、バナナ等
シラカバ	リンゴ、モモ、サクランボ等

※お問い合わせ先
東部診療所(村寄医師) ☎37-2911

健診受診希望調査にご協力をお願いします！

■健診受診希望調査とは

平成29年度に町が実施する健診の申し込みと、受診予定状況を把握するための調査です。

■調査対象者

- ① 40歳以上の男性
- ② 20～39歳男性の美浜町国民健康保険加入者
- ③ 20歳以上の女性



■提出方法

対象となる人に調査票を送付しますので、受診を希望する人は、希望の受診日と健診項目に○を記入し、返信用封筒に入れて、町健康づくり課まで提出してください。

受診を希望しない人も、その理由を記入の上、提出をお願いします。

※調査票は2月28日に発送します。

※調査票の提出をもって予約とします。

※調査票をお送りした人は、全員提出をお願いします。

■提出期限

平成29年3月17日(金)



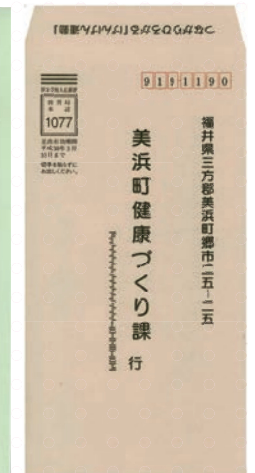
年に1度は健診を受けましょう！

すこやか放送局

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。



↑各種健診受診希望調査票



↑返信用封筒

※お問い合わせ先
町健康づくり課(担当・飯田) ☎32-6713

げんげん運動 げんげんコーナー

メニュー

ブロッコリーのくるみ和え

(1人分 97kcal、塩分 0.8g)



おいしくてヘルシー！

【材料・分量(2人分)】

- ・ブロッコリー…1/2株
- ・しょうゆ…小さじ2
- ・くるみ…20g
- ・だし汁…大さじ1/2
- ・砂糖…小さじ2

【作り方】

- ①ブロッコリーは小房に分けて熱湯でゆで、ざるに上げる。
- ②くるみは食べやすい大きさに割る。
- ③調味料を混ぜ合わせ、ブロッコリー、くるみを加えて和え、器に盛る。

【ワンポイントアドバイス】

- ★くるみは、オーブントースターで軽く焼くと香ばしさが増し、香りが良くなります。
- ★ブロッコリーは、ビタミンCが非常に豊富で、疲労回復、かせ予防、がん予防、老化防止に効果があります。
- ★くるみの脂肪の中には、不飽和脂肪酸が多く含まれているため、血中の老廃物を除去し、血管を丈夫にする働きがあります。動脈硬化の予防になるだけでなく、血管の若さを保ちます。

慶弔

1/1～1/31 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
畑中 優葉	女	勇人・美宇	金山
国川 音初	女	晃・麻衣	久々子
満田 真斗	男	伊佐央・真美	佐田
和多田 絢太	男	一喜・まなみ	金山

◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
松本 祐輝 & (出村) 美里	佐柿

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
橋本 貞子	早瀬	95	橋本 勇治
大野 文子	金山	81	大野 海人
繁田 英明	久々子	81	繁田 伸二
榎本 夏野	菅浜	92	榎本 強
藤原 シズエ	新庄	91	藤原 健一
吉野 八重子	木野	85	吉野 治和
森下 美恵子	北田	89	森下 栄司
石嶋 伊佐夫	佐柿	89	石嶋 康一
高城 喜六	興道寺	89	高城 久承
吉田 勇	早瀬	92	吉田 勇一
青池 弘美	郷市	88	青池 孝博
石嶋 一雄	河原市	81	石嶋 光雄
小嶋 勇	松原	85	小嶋 善明
久保 美子	興道寺	87	久保 俊一
早川 慶一	和田	90	早川 俊一
菅原 正雄	新庄	86	菅原 幸子
中川 和子	早瀬	86	中川 慶一
中村 正義	菅浜	94	中村 政美

わが家のアイドル



杉木 保仁さん・尋美さん
(佐柿)の長女

なつきちゃん(1歳6ヶ月)

どもー♡んぐでーす♡
お手伝いだあーい好き♡机も床も
上手に拭けるし、パパのホッカイロ
はがすのも得意やで♡もうすぐお姉
ちゃんになるみたいやけど、まだまだ
甘えまくるんやー！ふふ♡w

町人さん

「第9回沖縄国際映画祭」の
「JIMOT CM COMPETITION」に
出品するへしこのPR動画を監督
された (関連記事17頁)



菊地 幸輝さん(金山)

*動画を撮影しようと思ったきっかけは？

へしこが最近注目されていますが、まだまだ知られていないとも感じていました。そんな中、昨年のコンペで優勝したおおい町の監督に撮影を勧められたことがきっかけで撮影しました。

*なぜへしこことヘビーメタルを組み合わせたのですか？

動画はリズムが大切なので、音楽に乗った動きが必要でした。意外性や、へしこを漬ける動作・子供歌舞伎等との共通性から、ヘビーメタルと組み合わせました。

*撮影を終えてみてどのように感じていますか？

稽古の時間が少なかったことが心残りですが、皆さんの興味を引けるものを作れたと思います。撮影に参加した人や動画を観た人が、何かやろうという気になったり、新しいものを生み出すきっかけになれば嬉しいです。

●応募方法

★印のマスの文字を並べ替えると土地・地区・場所の名称ができます。はがきに、答えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192 美浜町郷市25-25)まで送ってください。

締切りは、3月13日(月)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp
【QRコード】



●2月号の答え 太田
●応募者総数は12人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

広報みはま・ハートフルクイズ

①	⑤	⑥		⑬	⑮
②		★	⑨		
			⑩	⑭	
③		⑦			★
		⑧	★	⑪	⑯
④			⑫		

こたえ ○○○

ーよこカギー

- ①植物の芽が出ること
- ②ギリシャ神話で、翼で飛んだ人物
- ③うまくいったことを喜ぶ言葉
- ④板等に打ちつける、とがった道具
- ⑤本拠地
- ⑥この上ない幸せ
- ⑦オートバイの、空気抵抗を減らすカバー
- ⑧仏門に入った女性

ーたてカギー

- ①空気呼吸する器官
- ③絹
- ⑤疲れにより、目がかすんで見える状態
- ⑥加速度の単位
- ⑦おけ・たるの周囲にはめる輪
- ⑨酢飯に、魚や貝をのせてにぎった料理
- ⑪そのときの値段
- ⑭音符を記す、5本の線を引きしたもの
- ⑮ドイツで使われた通貨単位
- ⑯代金と引き換えに物を渡す

昔話 ふるさとよま (59)

国吉城址の発掘調査(4)
～本丸跡の調査～

平成二十二年度の国吉城址山城部の発掘調査は、本丸北西下の堀切から本丸段に至る登り道の調査から着手しました。

現在の本丸へ登る道は、明らかに石垣痕跡を跨ぐ所があり、本来の登り道は別にあると思われました。ただ、斜面の石垣遺構の崩落が著しく、むやみに斜面を掘ることもできないため、まずは本丸段への取り付き口を明らかにすることにしました。

その結果、現在の取り付き口で、石垣の突き当たりで2度折れて北西虎口前に至る構造を確認しました。敵の侵入を阻み、迎え撃つ工夫がみられます。また、取り付き口に至る道上で石段状の石列を数段確認し、少なくとも現在の登り道の途中から取り付き口までは、昔どおりの道である可能性が出てきました。

その後、本丸東面天辺部の調査に着手しました。調査前から平石が並ぶ痕跡がありましたが、斜面に平行する石列を確認しました。石列は、南隅土壇に向かって南北に伸び、本丸内側を向く石面が揃っていることから、長屋状建物(多聞櫓?)基礎の西側石列である可能性が考えられました。東側石列は、天辺部の斜面崩落で欠落していました。本丸外周には石垣が築かれていた事が、各所に残る痕跡から判明していますが、天辺部はほぼ崩落しているため、この石列は、石垣上に建物が存在したことを示す唯一の痕跡です。

次いで、平成二十五年度から、本丸北西虎口と南隅土壇の調査に着手しました。

北西虎口は、正面に門を構えた石垣造り平虎口で、門内に石段があり、北面に大名権力を象徴する「鏡石」と呼ばれる巨石を配置した様相が判明しました。門の礎石は巨大で、重量のある門であった可能性があり、二重の櫓門等が考えられます。本丸正面の入口に相応しい造りであったことが想像されます。本丸最高所の南隅土壇では、等間隔に並ぶ礎石抜き取り痕が複数確認され、土壇状に礎石建物が存在したことが明らかになりました。土壇の



↑発掘時の本丸北西虎口の北側石垣と門礎石(倒れた鏡石も見られる)

(若狭国吉城歴史資料館)

周囲は石垣であったことも判明し、「天守」の存在が十分に想定できそうです。また、今年度まで行っていた本丸東虎口の調査では、現状の折れ曲がった山道の下層で、石段を登って直角に曲がる石垣造りの櫓形虎口を確認しました。なお、これらの調査では、日常的なカワラケや国産陶器より、威信財である中国製の陶磁器片が多数出土しました。山上にもかかわらず、權威ある空間であったことが想像できます。国吉城は、籠城戦を戦った実戦の城から、大名の権威を示す領国統治の城へ、姿を変えた事が明らかになったのです。

短歌

課題詠草「野」
かをり歌会美浜支部

園児らはつくしのやうに並びゆく
光あふるる春立つ野道
濱野 信江(久々子)

登校の子らは小さき子を庇ひ
野分吹く中かたまりて行く
松下 幸子(久々子)

原語にて「野バラ」歌ひし彼の人は
想ひ出数多残して逝きぬ
川崎 和美(久々子)

家も野原も山も雪となり
ひととき青空のそくよるこび
宇都宮 恵美子(佐柿)

久々子湖に鴨遊びいる小春日に
野原を行けば稲刈りし跡
亀谷 茂(早瀬)

神仏に生かされながら山と野に
働く我が身悔は残らず
森田 岩太(佐野)

東雲は茜に明けて霜枯れの
凍てつく野辺に光射しくる
山本 善昭(竹波)

野に山に雪はなくとも寒の入り
天気予報図は縦縞模様
成田 和夫(中寺)

雪見えぬ正月迎へ此の年の
野良の段取りあれこれ忙し
高木 勝美(新庄)

四季ごとに芽吹き忘れず野を満たす
新鮮あたふる自然は偉大
三宅 宏(大藪)

■くらしのカレンダー■

平成 29年3月

1 (水)		17 (金)	
2 (木)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	18 (土)	第12回全国中学校選抜ボート大会 (県立久々子湖ボートコース)~20日 14:00~ポルタDe' ファツィオリ ちよっと気軽にコンサート 「ファイナルコンサート」(なびあす)
3 (金)		19 (日)	
4 (土)		20 (月)	春分の日
5 (日)	9:00~町民卓球大会(総合体育館)	21 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~弁護士法律相談(はあとびあ) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談 (はあとびあ)
6 (月)		22 (水)	
7 (火)	9:30~保育園開放(あおなみ保育園) 10:00~ミニさくらんぼ(総合体育館) 13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談 (はあとびあ)	23 (木)	13:00~1歳6か月児健診(はあとびあ) 14:00~人権を考えるつどい2016(なびあす)
8 (水)	9:30~保育園開放(せせらぎ保育園) 古紙 (北・南地区)	24 (金)	
9 (木)	9:30~保育園開放(みずうみ保育園) 古紙 (河原市・南市・栄区)	25 (土)	10:00~美浜町エネルギー環境教育体験館 落成式(旧丹生小学校) 15:00~「ふるさとを詠う」短歌コンクール 表彰式(なびあす)
10 (金)	9:30~卒業式(美浜中学校)	26 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方)
11 (土)		27 (月)	
12 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (~12:00 エコクル美方) 9:00~町民剣道大会(美浜西小学校体育館)	28 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)
13 (月)		29 (水)	
14 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~司法書士法律相談(はあとびあ)	30 (木)	
15 (水)	13:30~離乳食講習会(はあとびあ) 古紙 (東地区)	31 (金)	
16 (木)	9:30~卒業式(美浜西小学校・美浜中央小学校・美浜東小学校)	最新の情報はケーブルテレビの 行政チャンネル(091ch)でご確認ください	

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事 ● ごみ・資源回収
- 行事の予定は、2月16日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190



こんにちは
企画政策課です。

2月も半分以上が過ぎ、長い冬もようやく終わりが見えてきました。
この文章を書いている数日前には、嶺南等で大変な大雪となり、美浜でもかなりの雪が積りました。雪によって、運転や雪かき等、生活にあらゆる支障が生じ、外に出るのも億劫になる程でした。
今回、取材にお邪魔した美浜冬まつりでは、子どもたちの楽しそうな表情がとても印象的でした。大人になるにつれ、少し憎らしくもなる雪ですが、一方で、子どもたちをここまで熱中させるものなのか、という驚きがありました。発想を転換し、雪を資源として活用するこのイベントの更なる発展を願うとともに、ネタタイプからポジティブに、何事も楽しみながら毎日を過ごしたいな、と思わずにいられませんでした。(一)

▼表紙の写真

1月20日に、溪流の里で行われた第6回美浜冬まつりin新庄です。雪で作られたBIGソリすべり台では、ソリやタイヤ、スノーボード等さまざまな物に乗った子どもたちが、笑顔で滑っていました。

人口の動き

人口総数	前月比
9,844人	(-23)
男 4,814人	(-6)
女 5,030人	(-17)
世帯数	
3,711世帯	(-8)
平成29年2月1日現在	